



はじめての学校花壇づくりに
チャレンジしよう!

Flower Bravo Concours

フラワー・ブラボー・コンクール

参加校募集のご案内

自然保護やいのちの
大切さを学びます

責任感や協調性を
育てます

地域貢献とともに
地域社会との
コミュニケーション
づくりに役立ちます

プレゼンテーション能力、
考える力、困難の際の
課題解決力など必要とする
スキルが身につきます

想像力、文章力、
自己表現力を伸ばします

主催 ● 愛知県・岐阜県・三重県・福井県・静岡県・滋賀県・長野県・名古屋市・同各教育委員会・中日新聞社

後援 ● 総務省・文部科学省・農林水産省・国土交通省・環境省・東海テレビ放送・東海ラジオ放送・
テレビ愛知・三重テレビ放送・福井テレビジョン放送・テレビ静岡・BBCびわ湖放送・日本植物園協会

協賛 ● 名古屋鉄道・東邦ガス・大丸松坂屋百貨店・中部善意銀行・えびせんべいの里・長野県信用金庫協会



フラワー・ブラボー・コンクール(FBC)のご紹介

フラワー・ブラボー・コンクールとは、愛知・岐阜・三重・福井・静岡・滋賀・長野の各県と名古屋市の小学校・中学校・特別支援学校を対象とした学校花壇のコンクールです。

花壇の出来ばえを競うだけではなく、児童生徒の学校花壇づくりに取り組む姿勢や、育てた花の苗を地域に提供するという貢献度も重視されます。花を育てることによって、自然を愛する心豊かな生徒児童を育てることがねらいです。

参加校には事務局から花の種子を無償でお届けします。サルビア(赤・青・白)、マリーゴールド(黄・橙)、メランポジウム(黄)、ニチニチソウ(桃)の7品種です。その種子を発芽させ、苗に育て、児童生徒が考えた花壇デザインをもとにメイン花壇に定植します。

余った花の苗は校内の環境美化のためにメイン花壇とは別の花壇で生育するとともに、苗を地域に提供するなど校外とのコミュニケーションづくりに活用してください。

花壇づくりは、普段の授業では学べない貴重な体験をする機会となります。花の種子という小さないのちを大輪の花に育て上げることで、生徒児童の教育に大きな効果が期待できます。

各地の花育活動にも大いに役立ちます。コンクールにこだわらず花を育ててみたい学校の参加も可能です。

育て方の年間スケジュール

- 1 参加申し込み**
【2月上旬から3月上旬】
市町村の教育委員会から学校へ申込案内が届きます。

- 2 種子が届く**
【4月上旬】
各地域事務所または事務局から学校に届きます。(サルビアなど7種類)

- 3 種をまく**
【4月下旬から6月上旬】
発芽に必要な気温20～25度になったら、育苗箱やセルトレイに種をまきます。

- 4 育苗ポットに移す**
【5月下旬から6月下旬】
本葉が2～4枚程度に、発芽した苗が育ったら育苗ポットに移植します。

- 5 花壇に定植する**
【7月上旬から7月下旬】
花壇設計図のデザインに合わせて、育苗ポットから花壇に定植します。学校花壇設計図コンクールにもぜひご応募ください。

- 6 花壇の完成**
【8月上旬から8月下旬】
水やりや草取りなど花壇管理を行います。状況に応じて、消毒や適量の肥料を与えます。

- 7 花壇の様子を写生、花壇づくりの作文**
【9月中旬までに】
きれいに咲き誇った花壇を題材として写生や作文など挑戦してみませんか。付帯事業の写生や作文のコンクールにぜひご応募ください。

- 8 花壇審査**
【8月上旬から9月下旬】
各地域事務所などによる一次審査があります。これを通過すると、教育委員会や農林・緑地部、中日新聞社などによる二次審査があります。入賞した学校や個人を表彰します。


*特典として、全ての参加校へ8月下旬に春花壇用のパンジーの種をお届けしています。花壇審査はありませんが、学校行事などにぜひご活用ください。

はじめての花壇づくりも
安心です

参加校や花づくりに関心のある先生を対象に、「学校花壇指導者講習会」を開催しています。花の専門技術員らが、土作り・育苗技術・栽培管理などについて、丁寧にご説明します。質疑応答もあります。指導者講習会に参加できなくても、各地域事務所・普及センターなどでご相談が可能です。またFBCホームページ(公式)にも花の育て方をアップしています。



フラワー・ブラボー・コンクール公式ホームページ (<https://chunichi-event-han.jp/fbc>)

コンクールの詳細・参加申し込みはコチラから▶

